

オロフレ，白水川（1022m峰）

日 程 2022年3月12日（土）

天 候 曇り

参加者 CL 渡邊 スノーシュー班L渡邊：川村 及川 津川 栗山 小笠原 笠原
スキー班L澤田 SL小山内：山岸 酒井 水江 太田 増川 武内 八重樫

伊達道の駅から40分で黄溪駐車場（展望台）。

ここはしっかり除雪されているので、安心して駐車できます。今日登る1022峰は、この駐車場からスキーを担いで5分程歩き、標高650m辺りから山に入っていきます。

9時40分 体操リーダーの掛け声で体をほぐし、スキー班、スノーシュー班の順で出発。

地図上では山頂迄、なだらかな斜面が続いていてほぼ東方向に進む。そんなイメージでしたが歩き出すと 所々に小さな窪みがあり、そこに雪が吹き溜まって大きなアップダウンが出来たり場所によっては小さい沢のようなところもあり、現在地を確認しながら進みます。

巻いたりして進むうちに右側の沢寄りを登っていたようで、左側を意識しながら行くと、後方にスノーシュー班の姿がみえません。暫くすると笛の音が聞こえました。こちらも直ぐに応えると、意外と近い所を登っていました。丁度、小さい沢を挟んで出合ったようです。

『アラ!! 織姫様と彦星 みたい!』 と、ロマンチックな叫びが～

標高910m辺りから疎林で広い尾根。見晴らしもいい。更に登ること30分。

先方から『 着いた ゾー!! 』の声

11時30分 山頂着（一番小高いところを山頂としました。）三角点は雪の下です。

目の前にオロフレ山がド～ンと鎮座しています。時計回りに加車山、1052峰、化け物山、来馬岳、室蘭岳、から黄金山、稀府岳と馴染みの山々が 今日新鮮に見えます。

11時40分 スノーシュー班着 全員揃って “ ハイ！チーズ!!”

直ぐに下山。

11時55分 スキー班 “ドロップイン!” 雪質よく安心の斜面です。気持ち良く滑降。

途中、途中で人数とルートの確認をしながら20分で登山口につきました。

13時05分 スノーシュー班着（途中で昼食）

スキー班は下山後昼食。

登り2時間、（休憩含む） 下り20分 スノーシュー班下り40分程で下山
最近のスノーシュー班はバイタリティーに溢れています。

今日は近場の山で スキー班、
スノーシュー班共に楽しめました。
計画を立てて下さいましたリーダー
ありがとうございました。

（記 八重樫）

